

津別町住民満足度調査

(令和7年11月実施)

集計結果報告書

令和8年3月

津 別 町

昨年11月に実施いたしました「住民満足度調査」につきまして、あらためてご協力いただきました皆さんに感謝申し上げます。

集計結果がまとまりましたので、お知らせします。また、皆さんから寄せられました意見についても、代表的なものを集約して掲載させていただきます。

お問い合わせ：住民企画課企画係

目次

1 調査の概要	P 2
(1) 調査の目的	
(2) 調査方法	
(3) 調査票の配布及び回収結果	
(4) 集計結果の取り扱いについて	
2 回答者の属性	P 3～7
(1) 性別	
(2) 年齢	
(3) 職業	
(4) 居住区域	
(5) 居住年数	
(6) 今後の居留意向	
(7) 携帯電話の所有	
(8) エアコンの有無	
(9) 防災情報の収集方法	
3 回答方法の属性	P 8～9
(1) 回答方法	
(2) 郵送回答者年齢	
(3) オンライン回答者年齢	
4 調査の結果	P 10～27
【問1】「子育て支援施策全般」の取り組みについて	
【問2】町民の移動に関する施策（地域公共交通）について	
【問3】「町道整備と除雪」の取り組みについて	
【問4】まちなか再生事業と公共施設整備の取り組みについて	
【問5】住宅施策全般の取り組みについて	
【問6】「学校教育」の取り組みについて	
【問7】「社会教育」の取り組みについて	
【問8】「行政の情報発信等」の取り組みについて	
【問9】「環境にやさしいまちづくり」について	
【問10】「国際交流、都市間交流」の取り組みについて	
【問11】「地域情報化」の取り組みについて	
【問12】津別町の観光施策の取り組みについて	
【問13】「おまつり」の取り組みについて	
【問14】「職員の接遇」の取り組みについて	
【問15】「財政運営」の取り組みについて	
【問16】「津別町全体」の取り組みについて、どう思いますか	
【問17】町民の幸福度を上げるために、必要だと思うことを自由に記載してください	
5 意見に対する回答	P 28～30

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ・第6次津別町総合計画を基本として、様々な施策を展開しておりますが、住民の皆様にとっての満足度を数値として捉え、事務事業の見直しや予算編成等、今後の町政運営に反映させるため。

(2) 調査方法

- ・調査対象 令和7年10月1日現在町内在住の18歳以上の町民
- ・配布数 1,000人
- ・調査区域 津別町全域
- ・抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ・調査方法 郵送方式（料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送）
オンライン方式（スマートフォンまたはパソコンで回答）

(3) 調査票の配布及び回収結果

- ・調査票配布数 1,000人
- ・有効回収数 367人
- ・有効回収率 36.7%

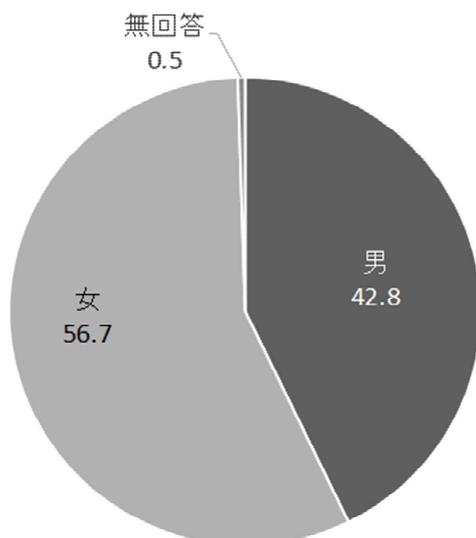
(4) 集計結果の取り扱いについて

- ・各項目の集計結果は百分率で表示しています。
- ・記述された意見等の中から、代表的な意見等と思われるものを選択、集約させていただいています。大変申し訳ありませんが、すべての意見等を載せられなかったことについて、ご了承ください。
- ・集計結果や皆さんからの意見等を、これからの町政運営に反映させていくこととしています。

2. 回答者の属性

(1) 性別

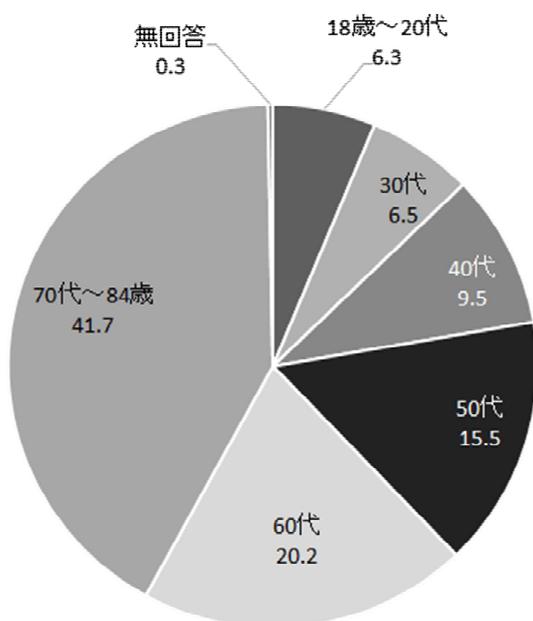
性別では、「男性」が42.8%、「女性」が56.7%でした。



性別	人数	割合
男	157人	42.8%
女	208人	56.7%
無回答	2人	0.5%
計	367人	100%

(2) 年齢

年齢別では、「70代～84歳」が41.7%、「60代」が20.2%、人口比率に準じ高年齢層からの回答者が多くなりました。

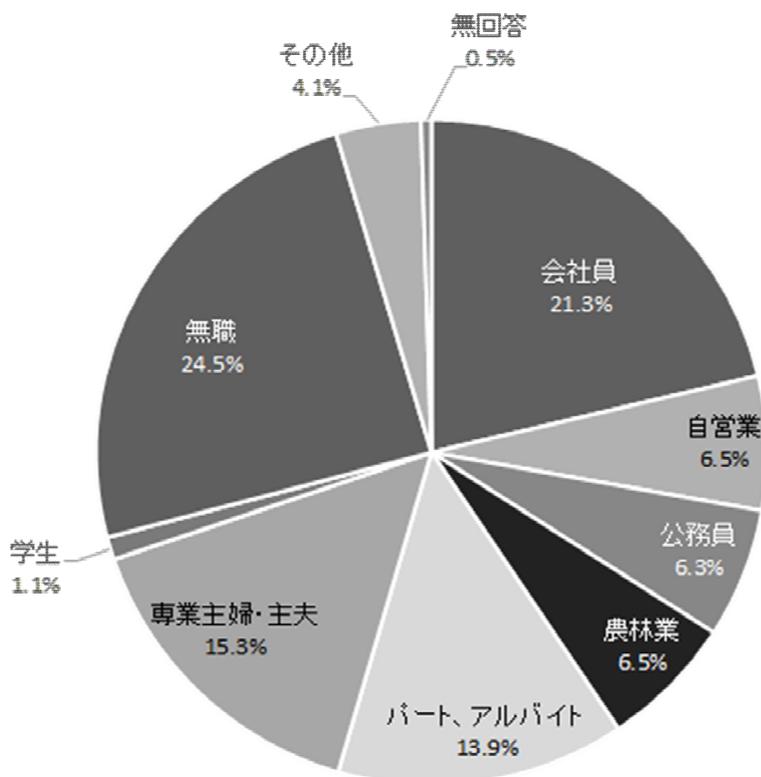


年代	人数	割合
18歳～20代	23人	6.3%
30代	24人	6.5%
40代	35人	9.5%
50代	57人	15.5%
60代	74人	20.2%
70代～84歳	153人	41.7%
無回答	1人	0.3%
計	367人	100%

(3) 職業

職業別では、年齢構成と同様な傾向から定年退職等を迎えた方々を含む「無職 (24.5%)」が最も多く、次いで「会社員 (21.3%)」「専業主婦・主夫 (15.3%)」「パート、アルバイト (13.9%)」となりました。

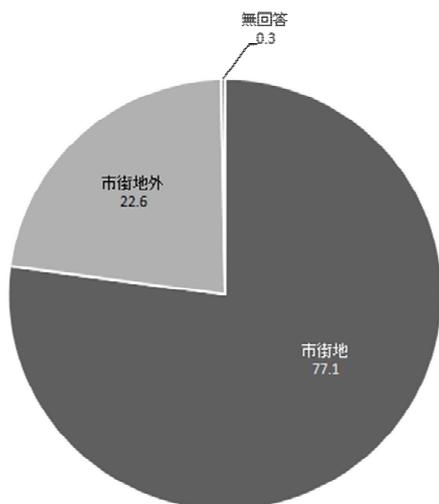
「会社員」「自営業」「公務員」「農林業」を合わせた“勤労者”については、40.6%となりました。



職業	人数	割合
会社員	78 人	21.3%
自営業	24 人	6.5%
公務員	23 人	6.3%
農林業	24 人	6.5%
パート、アルバイト	51 人	13.9%
専業主婦・主夫	56 人	15.3%
学生	4 人	1.1%
無職	90 人	24.5%
その他	15 人	4.1%
無回答	2 人	0.5%
計	367 人	100%

(4) 居住区域

居住区域別では、「市街地」からの回答比率が77.1%、「市街地外」は22.6%の結果となりました。

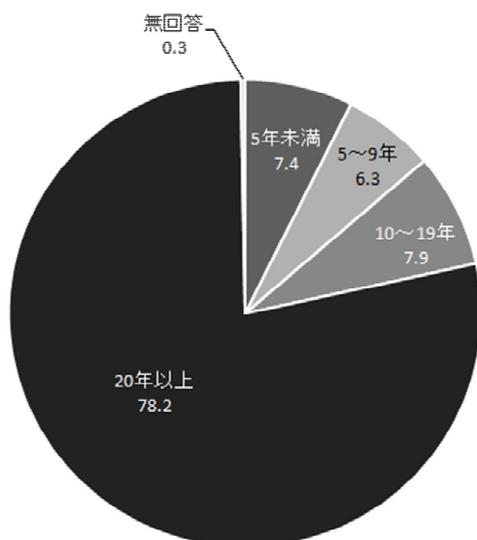


居住区域	人数	割合
市街地	283人	77.1%
市街地外	83人	22.6%
無回答	1人	0.3%
計	367人	100%

市街地～幸町、本町、西町、緑町1・2・3、新町、東町、旭町1・2・3、柏町、
豊永2・3・4、共和2・3・4、高台町、達美町の各自治会地域居住者
市街地外～上記以外の自治会地域居住者

(5) 居住年数

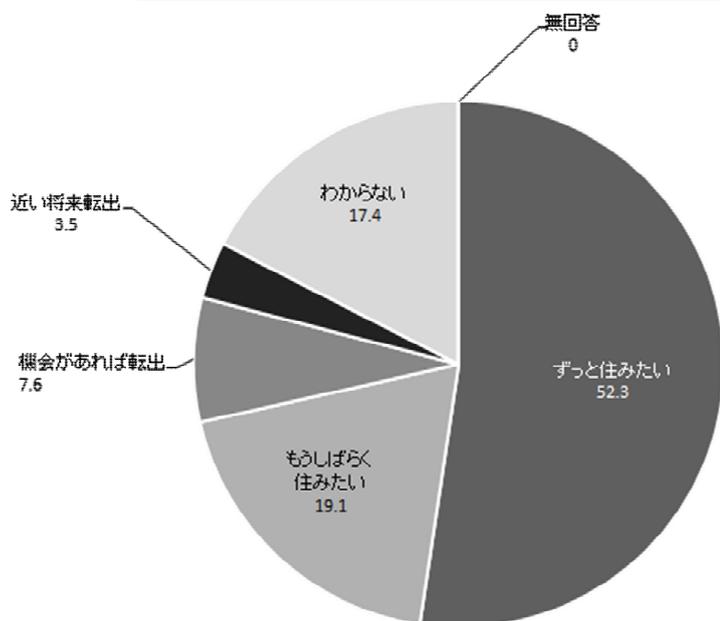
居住年数別では、「20年以上 (78.2%)」が最も多く、「5年～9年 (6.3%)」が最も少なく、「5年未満 (7.4%)」、「10～20年未満 (7.9%)」となっています。



居住年数	人数	割合
5年未満	27人	7.4%
5～9年	23人	6.3%
10～19年	29人	7.9%
20年以上	287人	78.2%
無回答	1人	0.3%
計	367人	100%

(6) 今後の居住意向

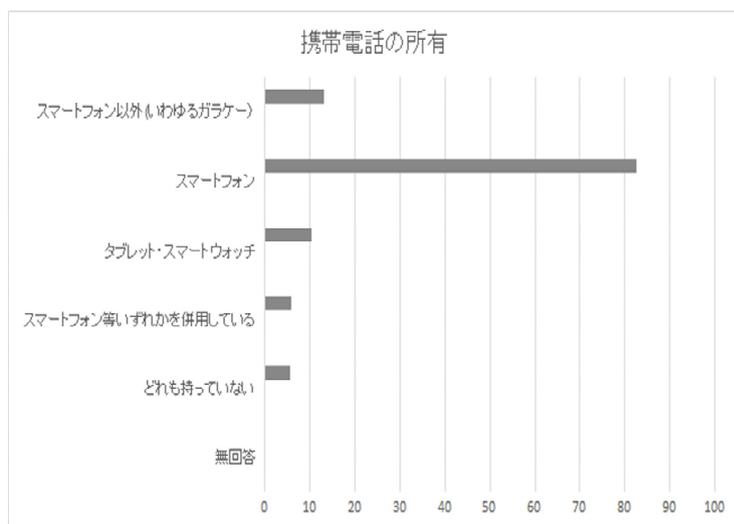
今後の居住意向については、「今後もずっと住みたい (52.3%)」と「もうしばらく住んでみたい (19.1%)」の2つを合わせると71.4%となります。「機会があれば転出したい (7.6%)」と「近い将来転出する予定 (3.5%)」の2つを合わせると11.1%という結果です。



今後の居住	人数	割合
ずっと住みたい	192人	52.3%
もうしばらく住みたい	70人	19.1%
機会があれば転出	28人	7.6%
近い将来転出	13人	3.5%
わからない	64人	17.4%
無回答	0人	0.0%
計	367人	100%

(7) 携帯電話の所有

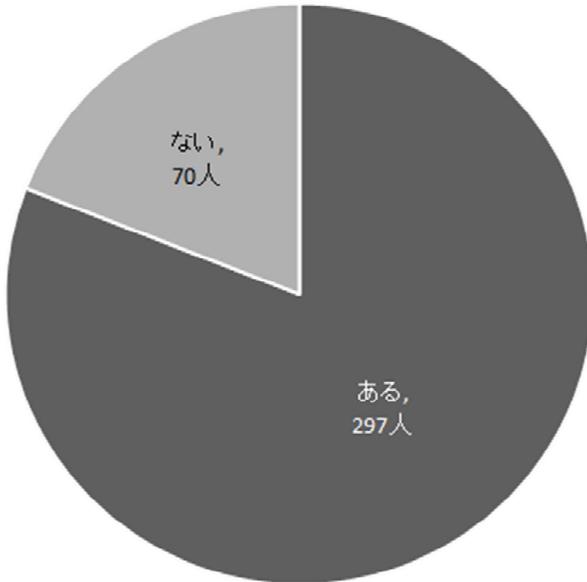
「スマートフォン」が最も多く(82.6%)、「いわゆるガラケー」は13.4%、「どれも持っていない」は5.7%、「タブレット・スマートウォッチ」は10.6%でした。(複数回答可項目)



携帯電話の所有	人数	割合
スマートフォン以外(いわゆるガラケー)	49人	13.4%
スマートフォン	303人	82.6%
タブレット・スマートウォッチ	39人	10.6%
スマートフォン等いずれかを併用している	22人	6.0%
どれも持っていない	21人	5.7%
無回答	0人	0.0%

(8) エアコンの所有

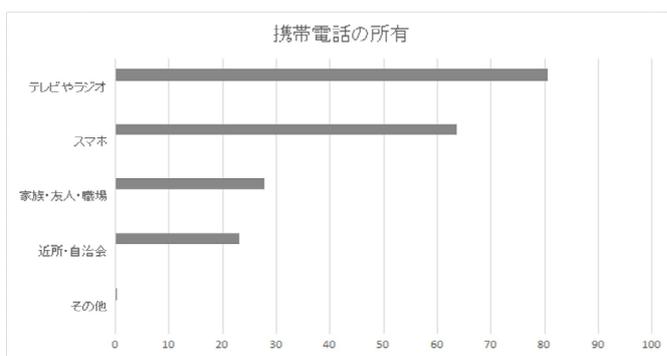
エアコンの所有について、「ある」が最も多く(80.9%)、「ない」は19.1%でした。



エアコンの所有	人数	割合
ある	297人	80.9%
ない	70人	19.1%
無回答	0人	0.0%
計	367人	100%

(9) 防災情報の収集方法

「テレビやラジオ」が最も多く(80.7%)、「スマホ」は63.8%、「家族・友人・職場」は27.8%、「近所・自治会」は23.2%でした。(複数回答可項目)

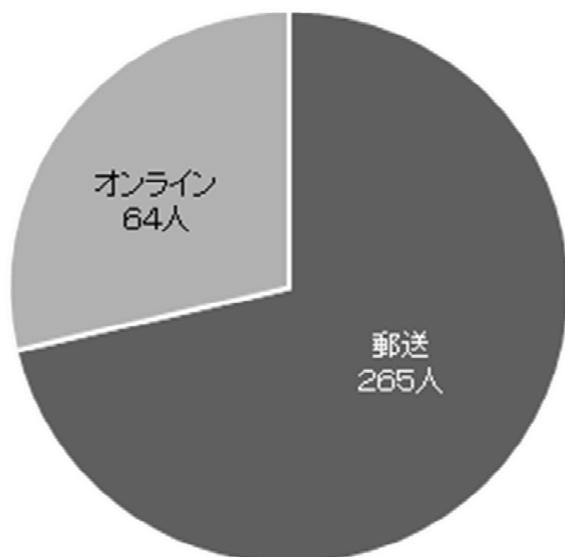


防災情報の収集について	人数	割合
テレビやラジオ	296人	80.7%
スマホ	234人	63.8%
家族・友人・職場	102人	27.8%
近所・自治会	85人	23.2%
その他	1人	0.3%
無回答	0人	0.0%

3 回答方法の属性

(1) 回答方法

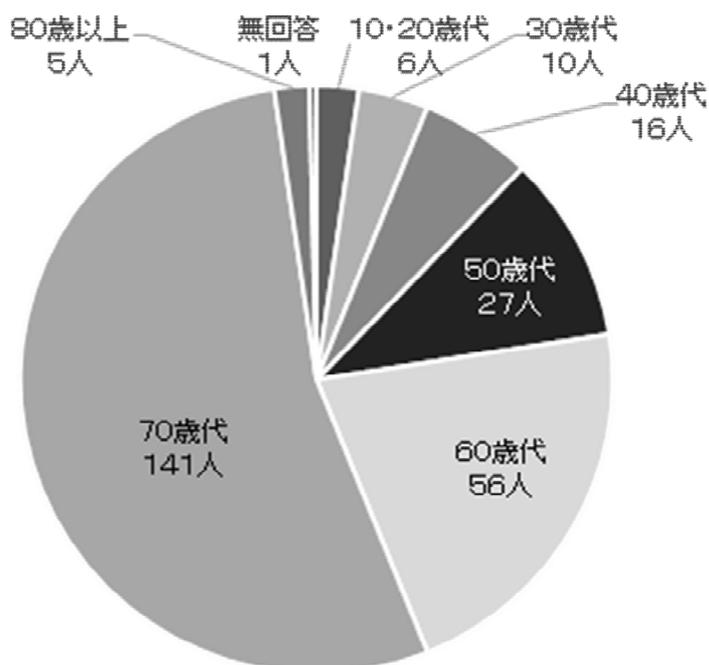
郵送での回答が 80.6% で最も多く、今回から対応したオンラインでの回答は 19.4% となりました。



回答方法	人数	割合	回答率
郵送	262人	71.4%	
オンライン	105人	28.6%	
有効回答計	367人		36.7%
無回答	633人		
発送数	1000人		

(2) 郵送回答者年齢

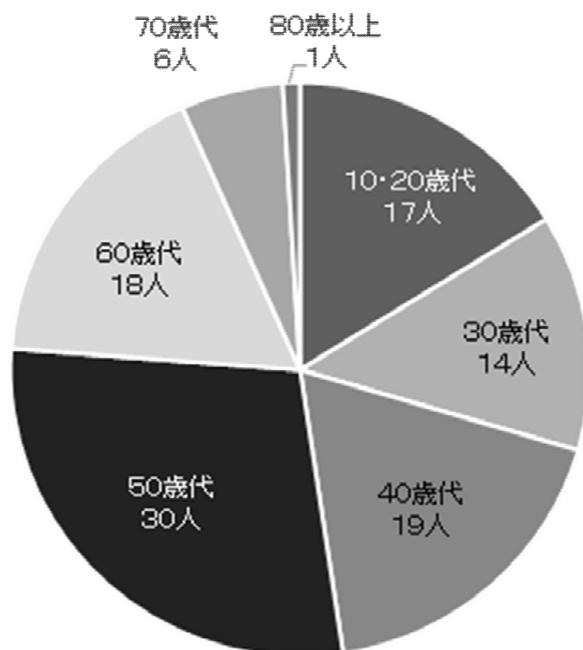
年齢別では、「70歳以上」が 53.8%、「60歳代」が 21.4%、人口比率に準じ高年齢層からの回答者が多くなりました。



郵送年齢	人数	割合
10・20歳代	6人	2.3%
30歳代	10人	3.8%
40歳代	16人	6.1%
50歳代	27人	10.3%
60歳代	56人	21.4%
70歳代	141人	53.8%
80歳以上	5人	1.9%
無回答	1人	0.4%
計	262人	100%

(3) オンライン回答者年齢

年齢別では、「50歳代」が28.6%、「40歳代」が18.1%、現役世代からの回答者が多くなりました。



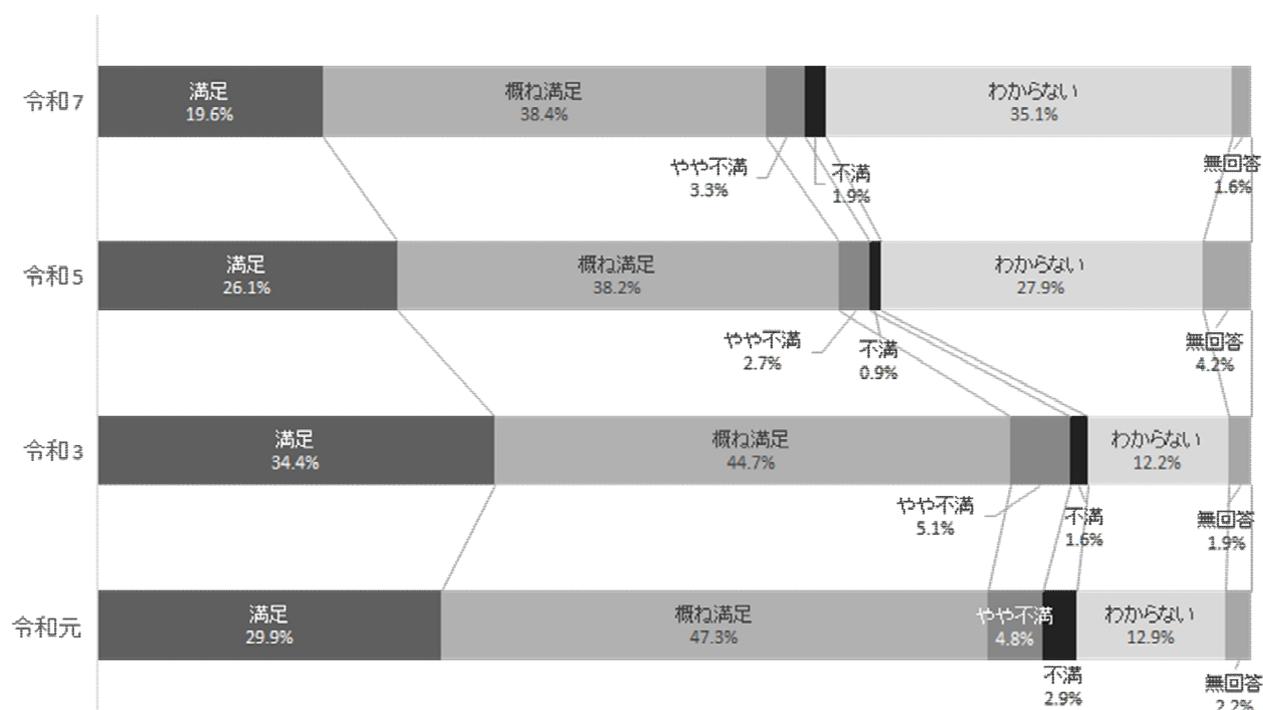
オンライン年齢	人数	割合
10・20歳代	17人	16.2%
30歳代	14人	13.3%
40歳代	19人	18.1%
50歳代	30人	28.6%
60歳代	18人	17.1%
70歳代	6人	5.7%
80歳以上	1人	1.0%
無回答	0人	0.0%
計	105人	100%

4 調査の結果

【問1】津別町の子育て支援施策の取り組みについて

津別町では、少子化対策及び子育て支援策として、妊婦健診交通費の充実、18歳までの子どもの医療費無料化、乳幼児養育手当を支給事業、新生児誕生祝品事業、認定こども園における国の幼児教育・保育の無償化に加えた給食費・教材費の無償化、保育料の軽減、多子世帯軽減の対象拡大、子育て支援センター事業などを行っています。また、子どもやご家族の相談窓口として「こども家庭センター」を開設しています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	72人	141人	12人	7人	129人	6人



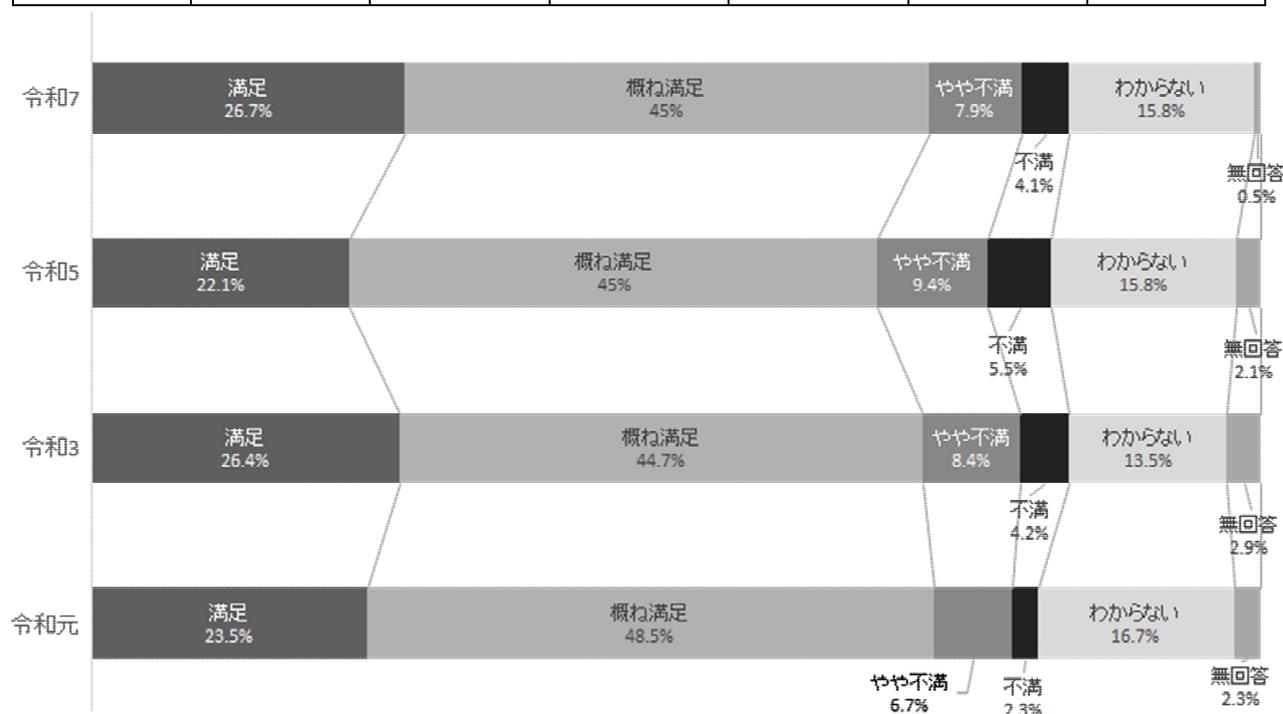
ご意見・ご提言(全42件)

- 都会の人達がうらやむ素晴らしい取り組み。
- 何かとお金がかかるので、医療費無償はとても助かります。
- こども園における町教育の保育料、給食費、教材費の無償化は素晴らしい取り組みで、安心して子育て出来、満足しています。
- 新生児誕生祝品の服はあまり使用しなかった。
- 高校生の北見への通学費支援して下さい。
- 一番大変な時期、大学生に入ってからからの支援がほしいです。物価高騰の中、奨学金の金額の見直し等必要なのでは。

【問2】 町民の移動に関する施策（地域公共交通）について

津別町では、70歳以上の高齢者や障がい者に対してはバス無料乗車券、さらに重度身体障がい者の方には(有)津別ハイヤーで使用できる無料タクシー券を交付しています。また、対象となる障がい者の方々には通院等の場合の助成事業や福祉有償運送を行っているほか、子どもたちの通学・通園のためのスクールバス（まちバス）の一部を一般の人も同乗可能としています。令和3年12月から市街地巡回バス（花バス）の運行や75歳以上の方にはタクシー利用助成券を交付するなど、町民の移動手段の確保、維持に努めています。

令和7年度 回答者数	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	98人	165人	29人	15人	58人	2人



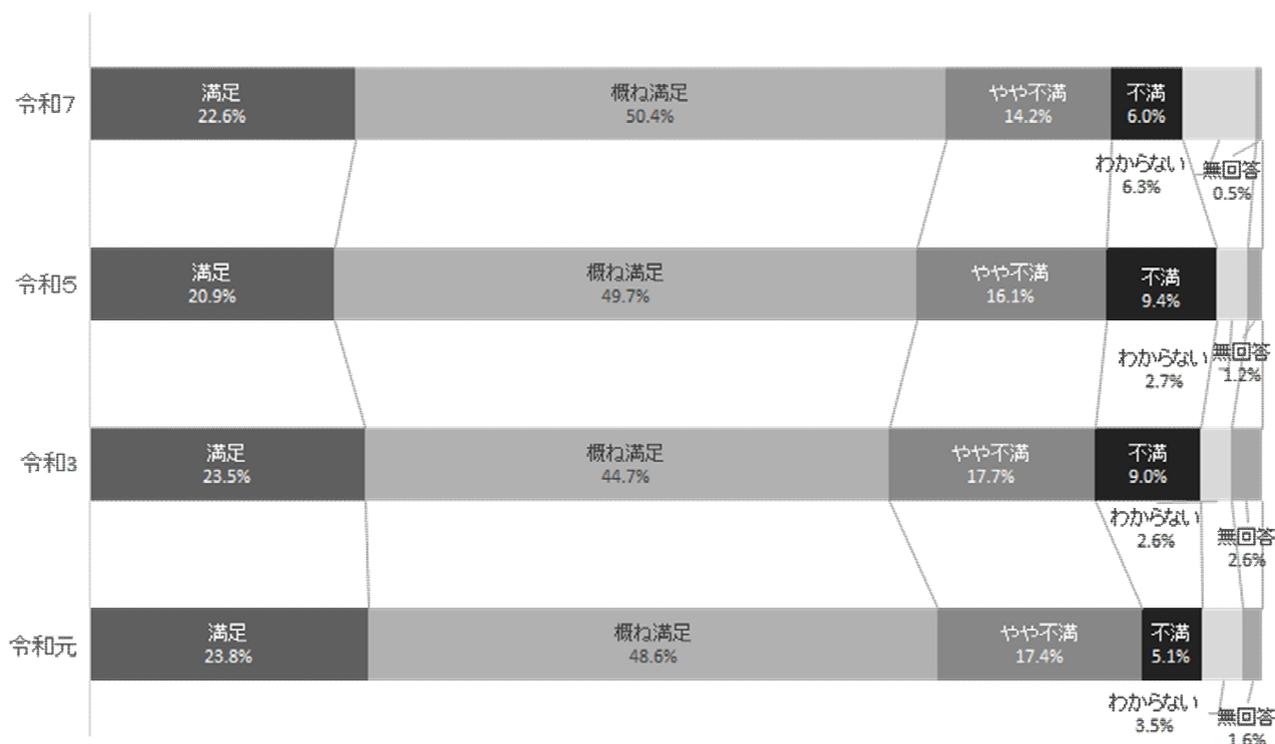
ご意見・ご提言(全65件)

- バス無料券、タクシー利用助成金は本当に助かっています。
- 北見の病院に通院する際に使わせていただき本当に助かっています。
- ハイヤー券の配布枚数が少なく、車を持たない人や急に車が使えなくなった人にとって、通院など日常生活に支障が出ています。一方で、車を所有している人の中にはハイヤー券やバス券を使用せず余らせているという話を聞きます。
- 花バスを午後も運行してほしいのと、北見行きのバスで9時台の運行をしてほしい。
- 利用時間にはとても不満です。タクシーの終了時間、北見バスの減便で、行きたいところへ行きにくくなった。

【問3】「町道整備と除雪」の取り組みについて

津別町の基幹となる道路については、平成26年に策定した「町道整備計画」に沿って改良舗装を進めるとともに、毎年一定の予算枠を設けて維持補修を行っています。歩道については、傷み具合の状況などから優先順位を定めた「歩道補修計画」に基づき、順次補修をしていきます。また、除雪体制については、降雪量10センチメートルを目安として除雪機械を出動させています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	83人	185人	52人	22人	23人	2人



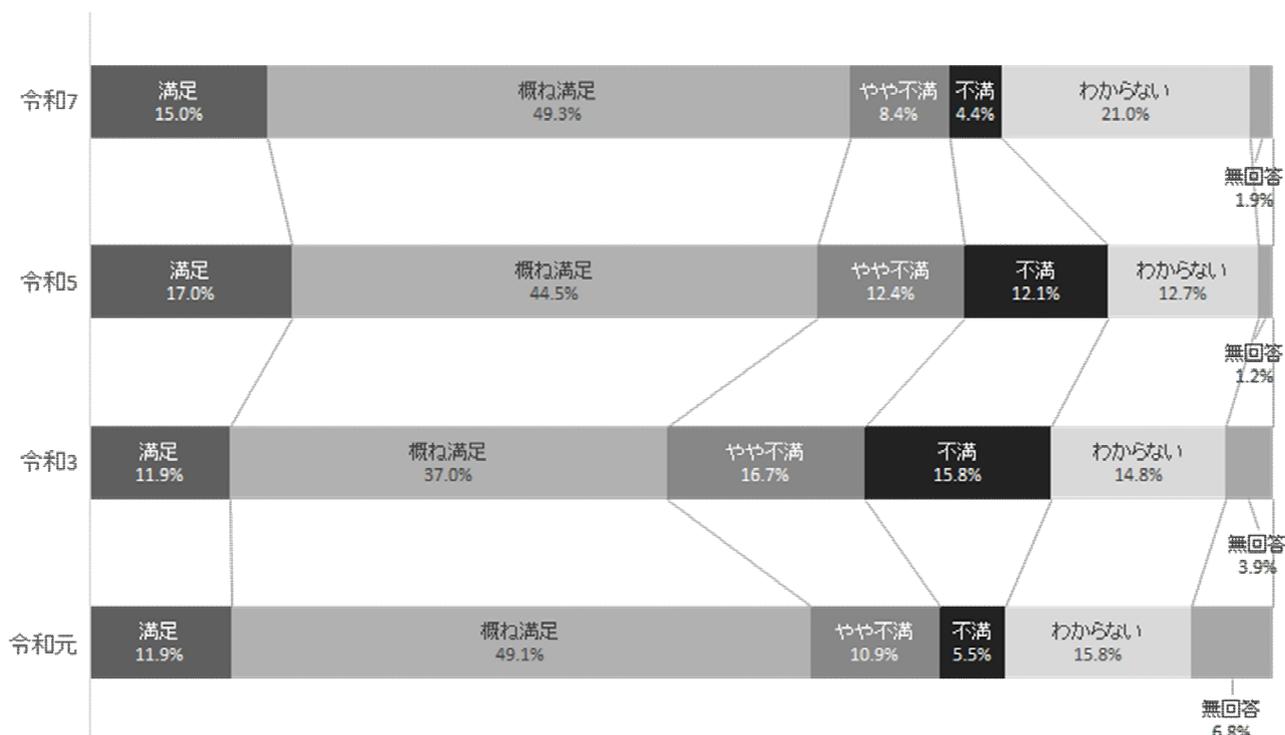
ご意見・ご提言（全79件）

- 夜明け前から市街地外の道路の除雪作業、ありがたく思っています。
- 除雪排雪ともに、いつも助かっています。ありがとうございます。
- 春先の重い雪の除雪について玄関先の所を除雪の負担がかからないよう配慮してほしい。
- 除雪の始動時間が遅く、出勤に間に合わず、仕事を休まなければいけない時が時々あります。
- ベビーカーを押しているとひび割れや凹凸でつまずき、走りにくいとは思った。路肩の草木も多い。個人が手入れしないところは誰も整備しないままなのだろうか。

【問4】 まちなか再生事業と公共施設整備の取り組みについて

津別町では、平成30年に策定した「複合庁舎建設等まちなか再生基本計画」を基に10年後のまちなかの将来像を見据え、更なる活性化を図ることを目的として、中心市街地の再生に取り組んでいます。現在役場新庁舎、消防署、大通地区コミュニティ施設「ウッドリーム」、幸町地区コミュニティ施設を整備しました。今後は、町民の皆さまにご意見をお聞きしながら計画の見直しを行い整備を進めていきます。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	55人	181人	31人	16人	77人	7人



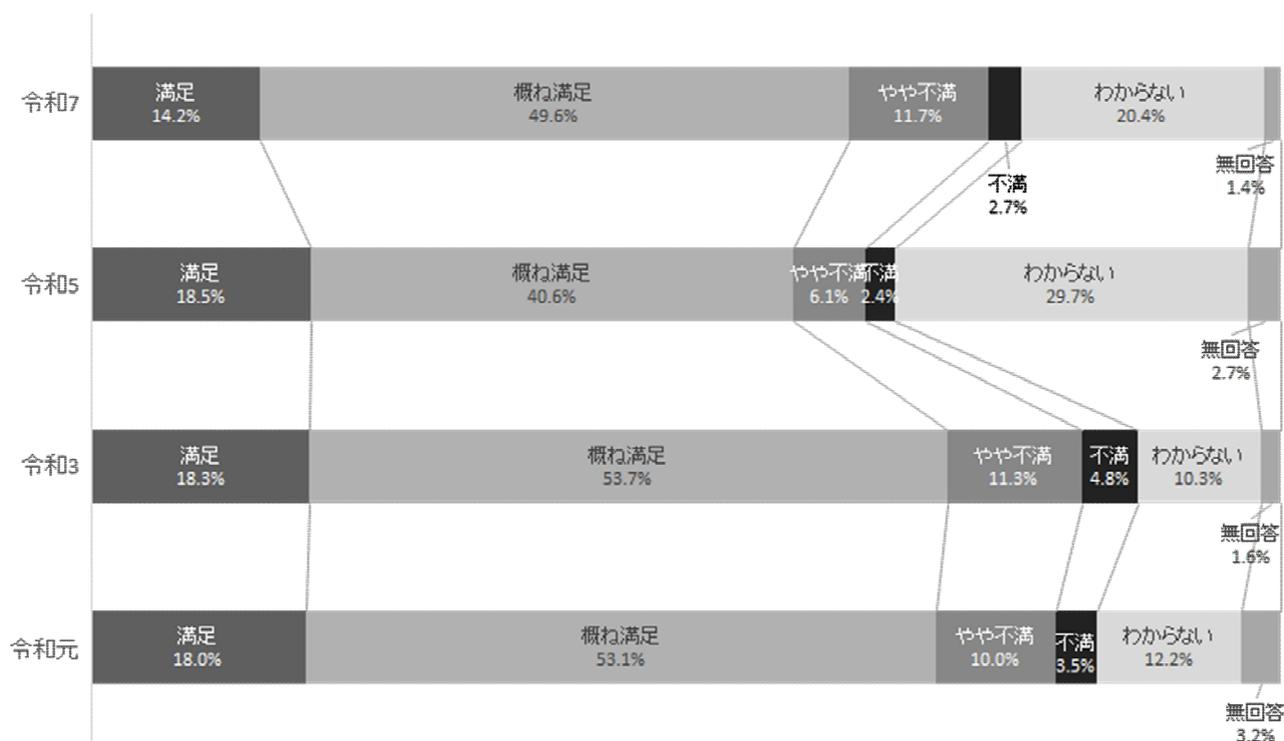
ご意見・ご提言 (全55件)

- 役場や買い物に行きやすく助かります。
- 図書館をよく利用します。綺麗で快適になりとても居心地がよいです。
- いくつもの施設が集中しており、利用するのに便利です。
- PUDO が物凄く便利です。
- 施設があるのは良い事ですが、個人の商店がどんどんなくなり洋服店、クリーニング店がなくなったので大変不便です。
- 閉店時間を 20:00 までにできないでしょうか？仕事終わりに買い物したくても閉まってるので。

【問5】住宅施策全般の取り組みについて

歩いて暮らせる町づくりを目指し、町営住宅については、これまで旭町のまちなか団地や西町団地、特定公共賃貸住宅などの建設を行い、まちなか居住の推進を行ってきました。また、起業等振興促進条例等により民間の賃貸住宅建設を支援することで新たな住宅建設を促進し（現在町内に6棟）、空き家対策としては空き家バンクなどによる情報発信（空き家等延べ登録数：空家54件（うち新規6件）、土地130件（うち新規18件）や撤去費用の補助などの取り組みを行っています。さらに、新ふるさと定住促進条例や空き家活用促進事業により住宅の新築・購入、改修工事に対して奨励金・補助金を交付しています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	52人	182人	43人	10人	75人	5人



ご意見・ご提言（全50件）

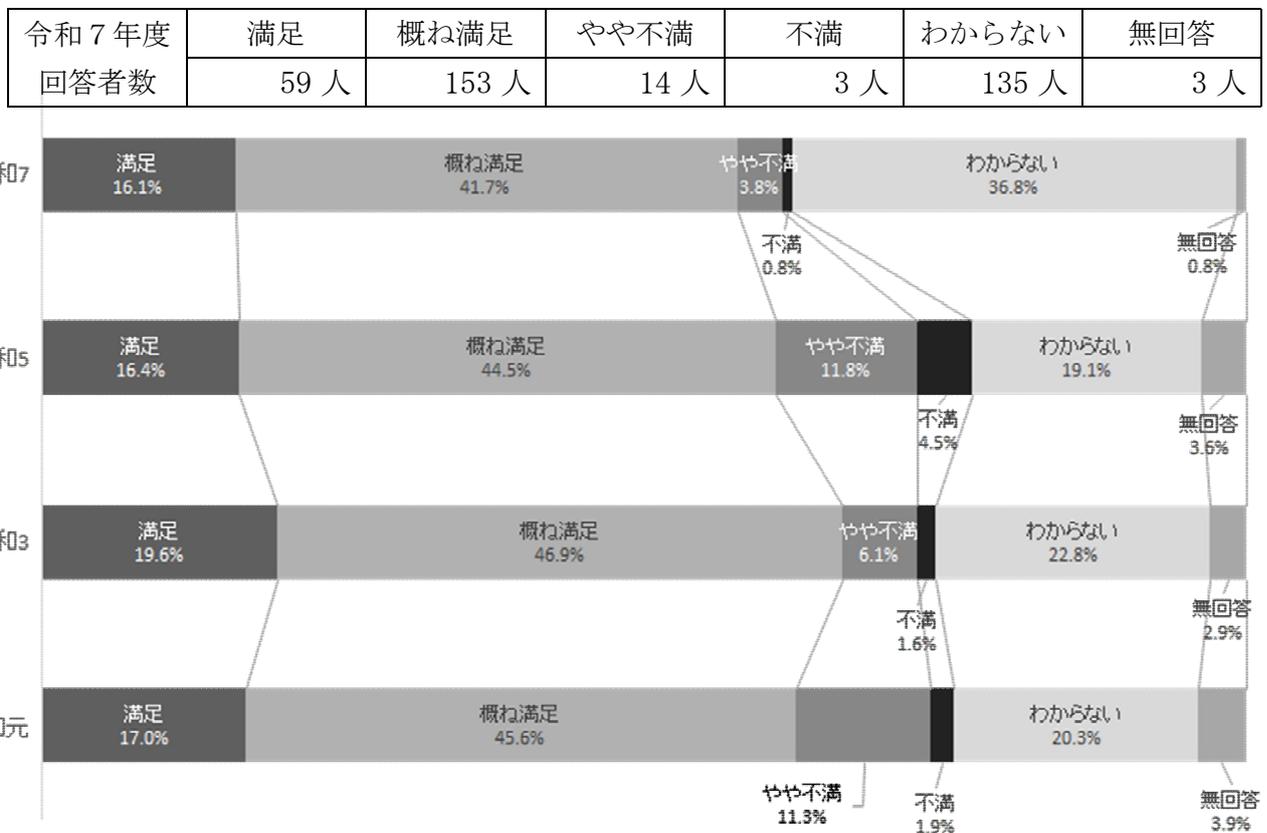
- 空き家がステキなカフェやパン屋さんになり津別に他地域から足をはこぶ人が増えたと思います。これからもこういった店舗が増えていくとうれしいです。
- 町内企業に就職が決まっている方が津別町に住みたいと思った時に、住みたいと思えるすぐ住める賃貸物件がまだ足りてないケースがあるような気がしています。
- ペット可の物件もつくってほしい。
- 空き家バンクの写真をもっと増やしてほしい。不動産屋のアプリみたいに外の様子や内装など詳しく見れたらいいなと思います。

【問6】「学校教育」の取り組みについて

津別町では、子どもたちが平等な環境の中で教育を受けられる就学援助制度を始め、特別支援教育就学奨励費補助や学習補助員（支援員）の配置など、全ての子どもたちが健やかに成長できる環境を整えるとともに、ICT（情報通信技術）を最大限に活用し、これまで以上に個々に合わせた授業改善を行っています。

また、子どもを育てる原点は、家庭であり、学校であり、地域であるとの認識のもと、地域の事業所との学校応援団の協定締結を始め、学校便りの全戸回覧など学校と地域が一体となった取り組みを進めています。

津別高校存続対策の一環として、津別高校生徒と町内在住の高校生を対象とした「公設民営塾 Plus」を開設し、全体的な学力の底上げを図る中で、国公立大学への進学など、それぞれの目標達成に結び付けています。



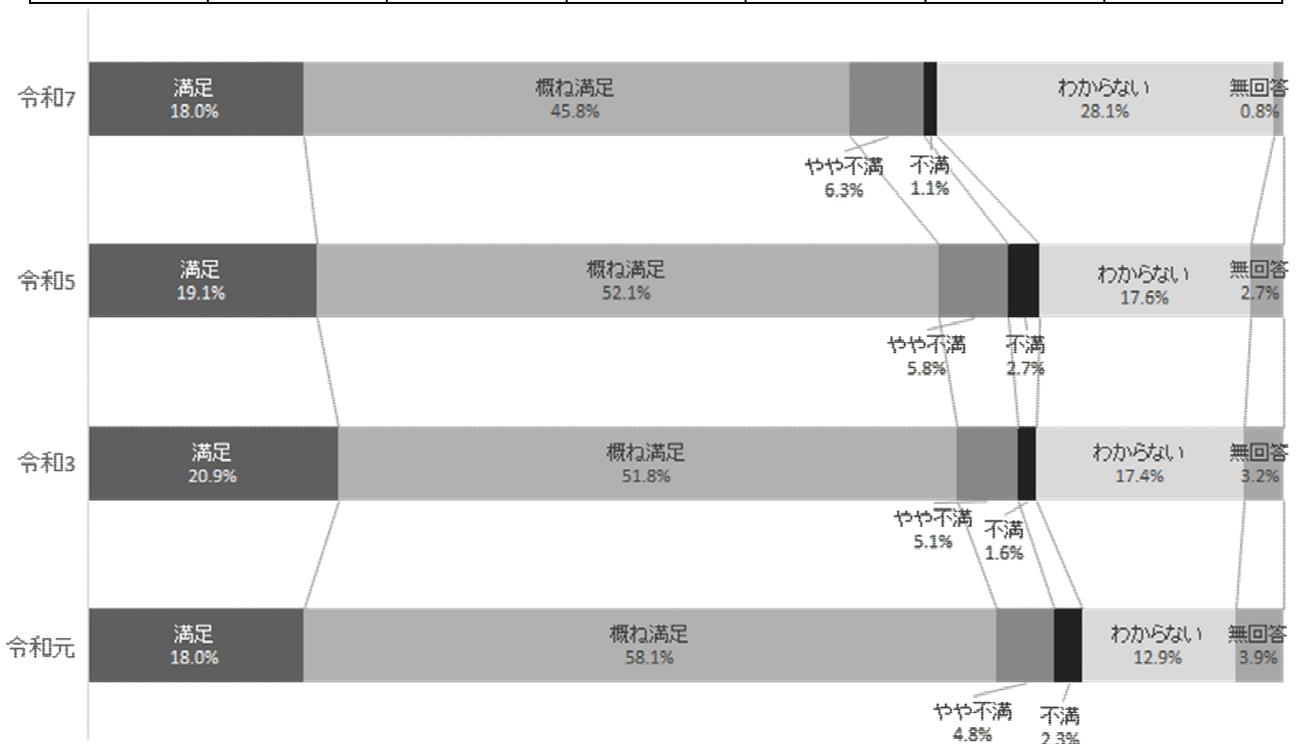
ご意見・ご提言（全38件）

- 公設民営塾等とても学力の底上げになり良い事ですね。
- 公設民営塾は素晴らしい取り組み。
- テスト前は日曜日でも塾をやってもらいたいです。先生は大変なので申し訳ないのですが。
- 町外の高校に通学する生徒への交通費の支援の検討をお願いしたいです。

【問7】「社会教育」の取り組みについて

津別町では、少年期・青年期・成人期各種事業、家庭教育、芸術文化事業、図書活動、高齢者向け事業、児童館活動や放課後児童クラブ事業を実施し、スポーツ関連事業として、健康・体力づくりを目指した学習機会の提供として、水中運動教室、少年少女スポーツ教室、体力測定などを開催し、総合型地域スポーツクラブ「かるっちゃんつべつ」と連携して各種事業を実施しています。また、令和5年7月1日に図書館がオープンし、誰もが気軽に利用していただける図書館を目指しています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	66人	168人	23人	4人	103人	3人



ご意見・ご提言（全25件）

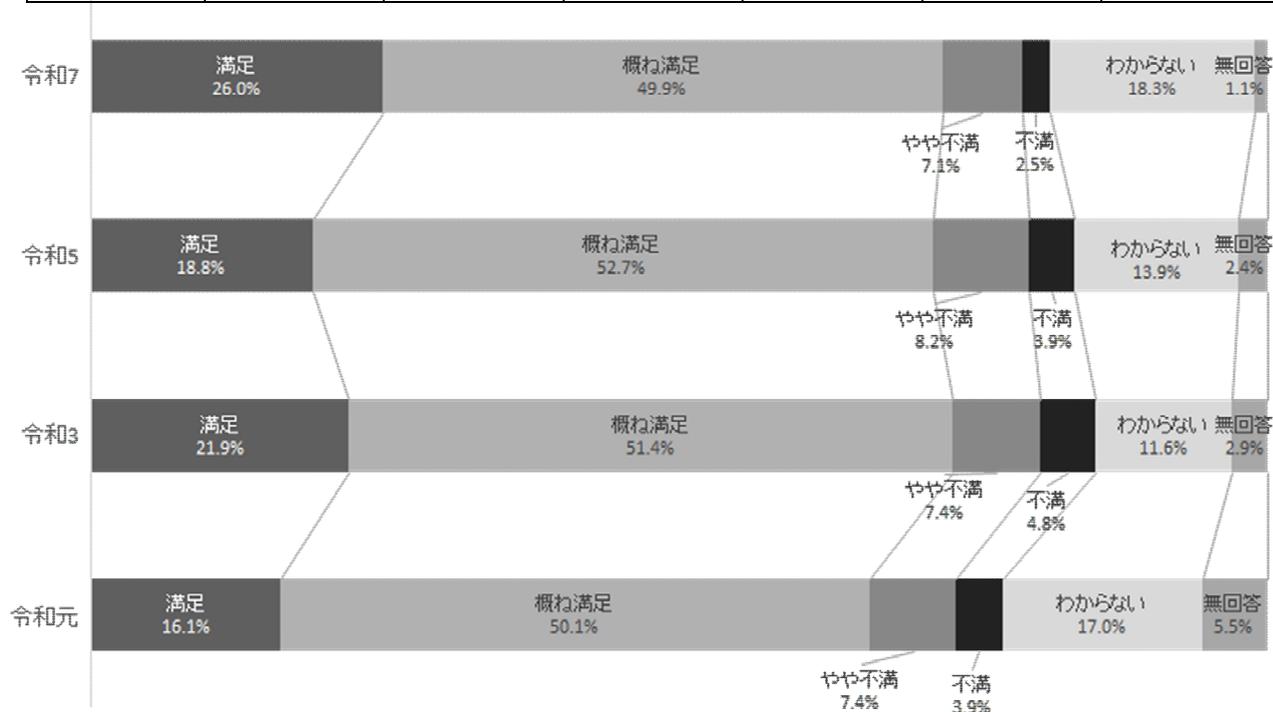
- 社会教育関係のイベントが多く充実した町です。ただこれだけイベントがあれば役場社会教育係の仕事の負担が多く大変で心配です。
- 年寄りが認知症、ボケないためにも運動、人との会話とても良い事と思います。
- 地域の方達とスポーツをする等、少しでも多い人たちが集まる場には積極的に参加をするようにしています。
- 仕事をしている世代が参加できる時間に事業を行っていただけると参加しやすい。休日も含め。参加したくてもできないのが現実。
- トレーニングの高齢者活用に工夫があってもいいのでは。

【問 8】「行政の情報発信等」の取り組みについて

信頼される町政を進めるため、広報つべつ、ホームページ、津別町公式 LINE のほかにも「津別町のしごと」「くらしのガイド」などを発行して情報発信をしています。また町民の声が直接行政に反映されるよう、まちづくり懇談会を開催し、さらに満足度調査等のアンケートにより、広く町民から意見を受ける体制作りを行っています。

さらにインターネット広報番組「タウンニュースつべつ」を配信開始し、毎月 1 回、津別町に関する情報を津別町のホームページや YouTube、町内各所に設置したデジタルサイネージで放映しています。

令和 7 年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	78 人	183 人	26 人	9 人	67 人	4 人



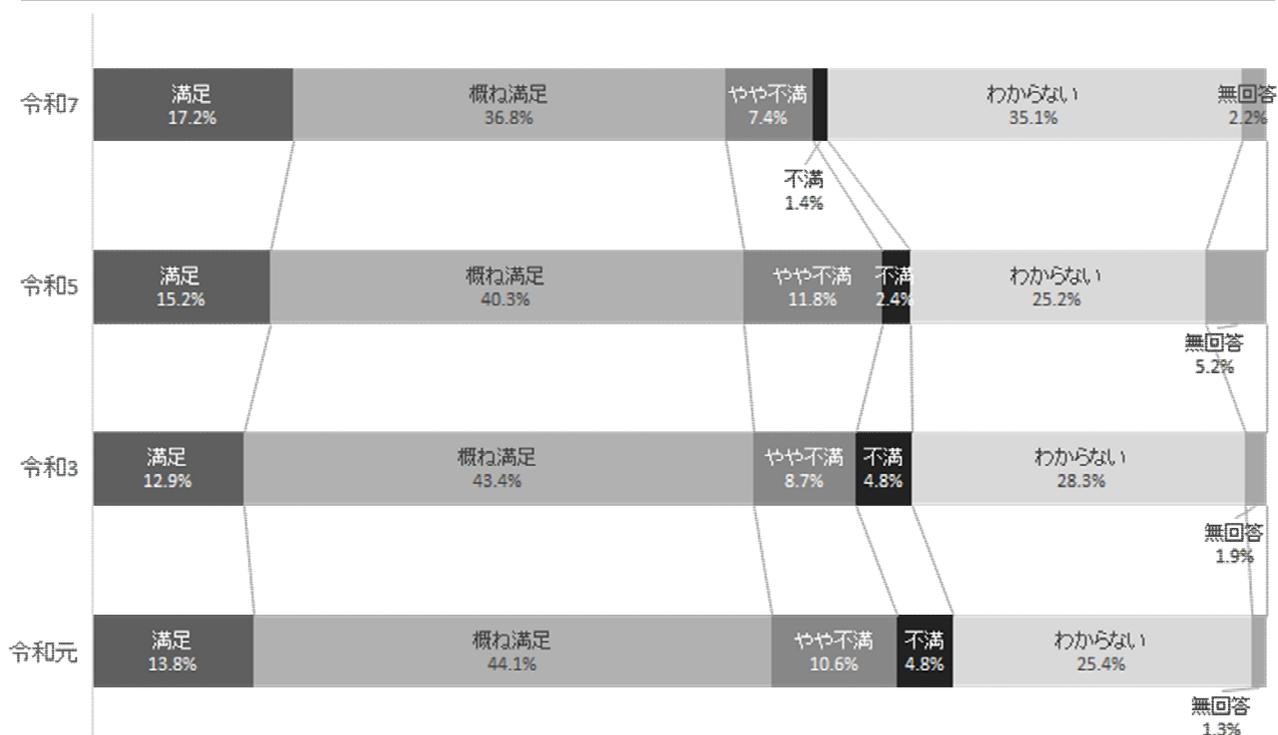
ご意見・ご提言 (全 4 1 件)

- 「タウンニュースつべつ」毎回楽しみに見えています。町内で働いている人のインタビューは興味深く新しい発見があって、印象も変わります。これからも長く続けていただけることを願っています。町の宝だと私は思っています。
- 病院へいって番組配信されているのを楽しみに見えます。
- 町外の人も見えたり、元町民で今は津別にいない人も現状を知れるのでぜひ続けてほしい。
- 広報の他に配られる冊子が多すぎる。減らしてもよい。

【問9】「環境にやさしいまちづくり」について

津別町では、バイオマスタウン構想を策定して、木質バイオマスの推進、木質ペレットによる暖房用燃料の利用推進、家庭に設置する太陽光発電施設の導入支援等を行っています。また、環境にやさしい農業として、有機・減農薬栽培といった施策を推進しています。これらの事業の基本理念となる環境基本計画を令和7年度に改定して、環境にやさしいまちづくりを進める取り組みを行っています。また、ゼロカーボンに向けた取り組みを行っているところです。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	63人	135人	27人	5人	129人	8人

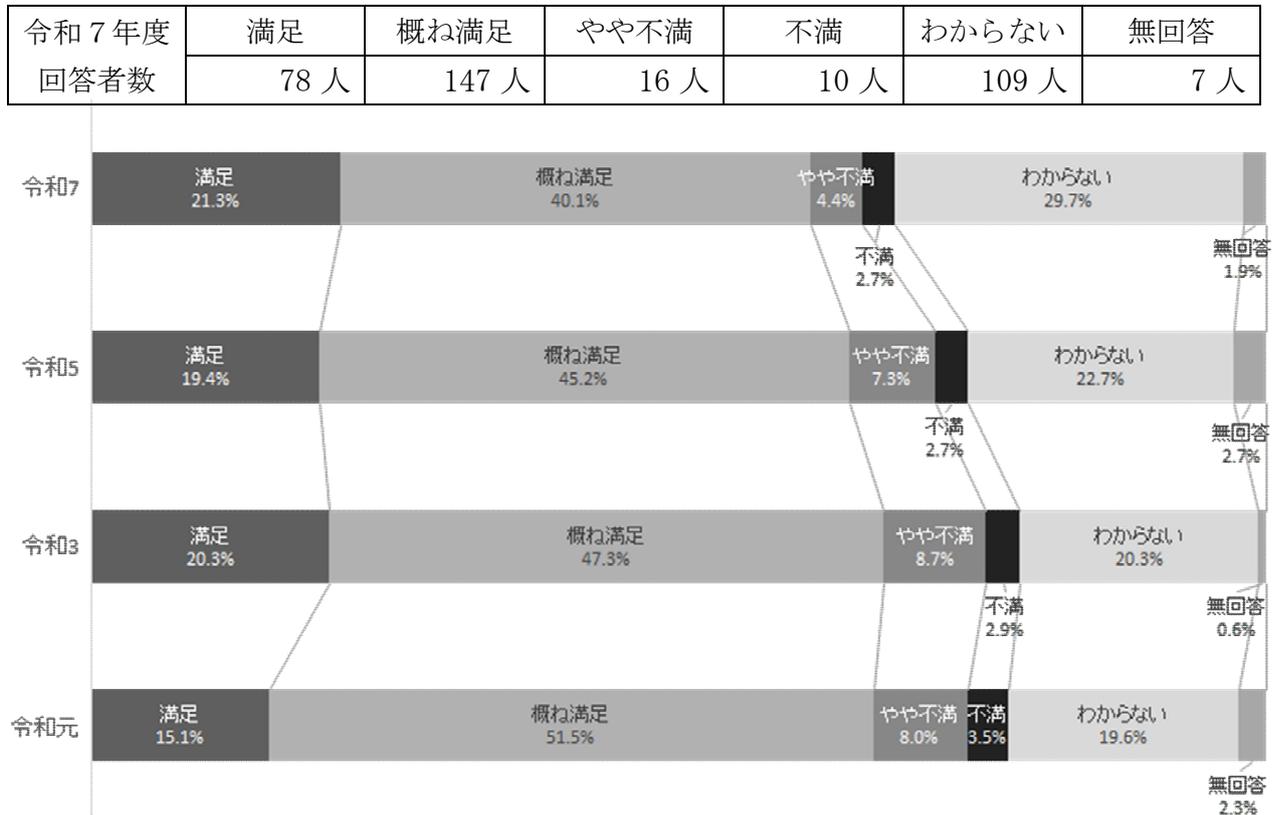


ご意見・ご提言（全47件）

- 木の町津別でありますので、環境にやさしい取り組みを行っていただきたいです。
- 木質ペレットストーブを知人が利用しています。やさしいぬくもりが好評が良いようです。大変よい取り組みだと思います。
- 木質ペレット活かしていけば良いのではと思いますが、補助金があるが高額であるので、もっと気軽に利用できるようにして欲しいです。津別町は「愛林の町」なので木の特色を生かしてもらいたいです。
- 太陽光発電による環境への影響が心配。
- 限界集落の太陽光パネルの草刈りしてほしい。雑草が巨木になりつつあります。火事も心配。

【問10】「国際交流、都市間交流」の取り組みについて

津別町では、千葉県船橋市や姉妹都市の山梨県南アルプス市と、子どもたちを交互に派遣する青少年交流、特産品の物産交流、職員交流等を実施しています。また、友好都市提携を行った台湾二水郷との中学生を交互に派遣する交流事業も継続しています。



ご意見・ご提言（全32件）

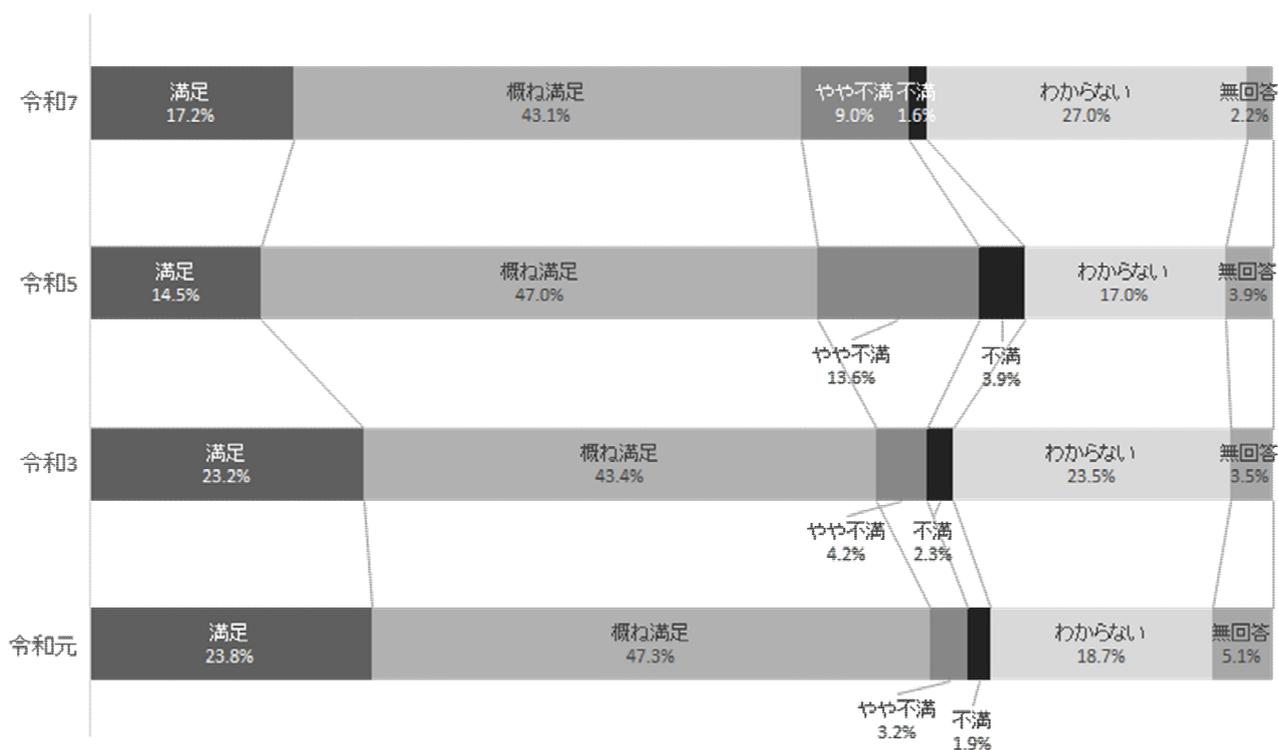
- 子ども達が他国との文化を知る事は貴重であり良いかと思ます。
- 国際交流などは、これから大切になってくることなので、継続してほしいと思ます。
- お金がたくさんかかるので、リモートを増やしてもいいのでは。
- 交流事業は2年に一度なので各学年が参加できるようにしてもらいたいです。
北見に進学した高校生も対象でもいいのではないのでしょうか？
- 津別の利益になる成果があるのかが疑問です。参加した方も年数が経てばそう言えば行ってきたな程度で何か成果があったかはわからない。
- 国際友好都市提携等は一部の人のみだけの交流に見えます。

【問 1 1】「地域情報化」の取り組みについて

津別町では、国が進める「デジタル社会の実現」に向けて、公共施設への公衆無線LAN（無料Wi-Fi）の設置や、マイナンバーカードの普及、行政手続きのオンライン化など、順次取り組みを進めています。

今後も、このような国の動きと足並みを揃え、デジタル技術を活用した住民の利便性向上に取り組んでいきます。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	63人	158人	33人	6人	99人	8人



ご意見・ご提言（全34件）

- 公共の無料Wi-Fi使えるのが、凄く助かります。
- 高齢者が多いのでデジタルに関心がない人や使い方がわからない方向けに講習会や広報活動の対策が必要です。
- 便利になってきているけど、高齢者には説明されても覚えられない、扱えない。
- つべつ広報はホームページで見れるので紙媒体はいらない。その他月1回配布されるものが、ホームページで見れるようにすれば、税金と手間が節約できるのでは。1度しか見ないから。

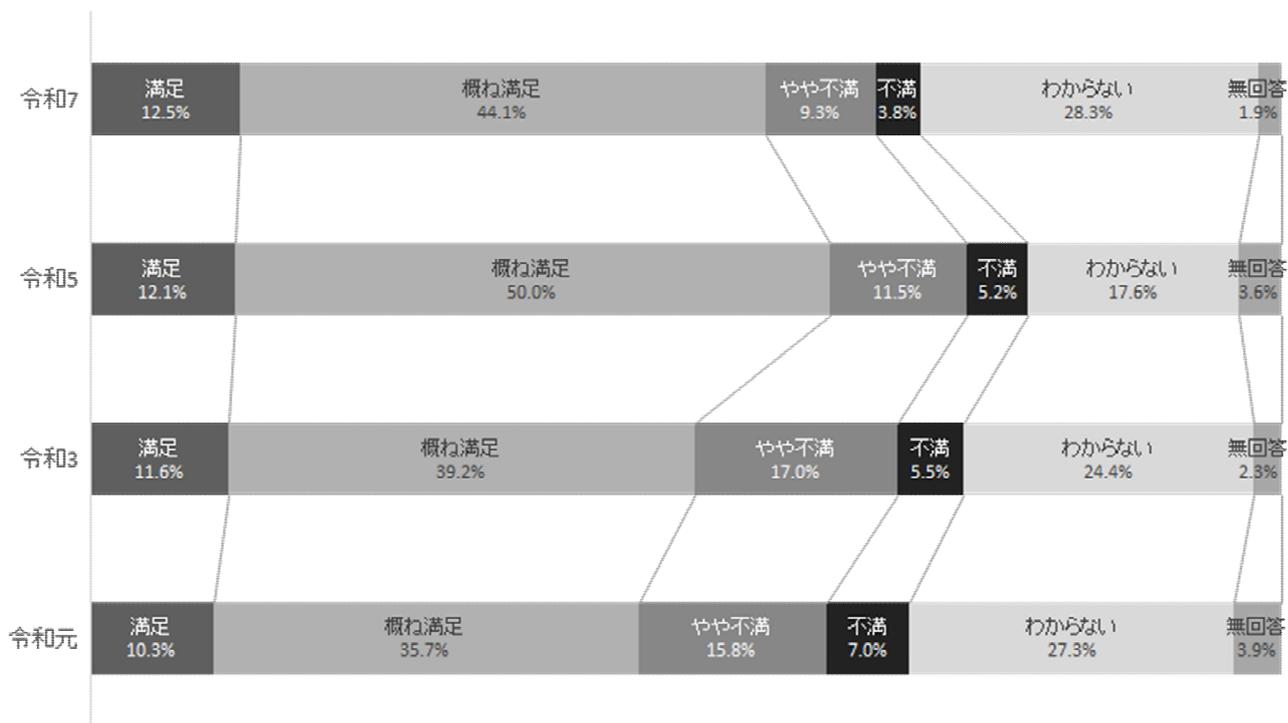
【問 1 2】津別町の観光施策取り組みについて

津別町は、津別峠やチミケツブ湖などの観光資源を有し、阿寒摩周国立公園に接し、知床世界自然遺産、網走国定公園、大雪山及び釧路湿原国立公園へも日帰り圏内であり、位置的優位性があります。

その中で、上里地区にある森の健康館（ランプの宿 森つべつ）及び町民の森自然公園ネイチャーセンターを含む観光関連施設の整備を行い、その一部を民間の業者に管理・運営を委託しサービスを提供しています。加えて法人化した観光協会が行う事業に対して支援するなどの取り組みを行っています。

また、現在津別峠展望施設及び森の健康館を含む上里地域の保全と活用を図るため、阿寒摩周国立公園への編入を目指すと共に、観光資源の有効活用や保全等を目的に令和6年には津別町エコツーリズム推進協議会を立ち上げ令和7年度中のエコツーリズム全体構想策定を進めております。

令和7年度 回答者数	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	46人	162人	34人	14人	104人	7人



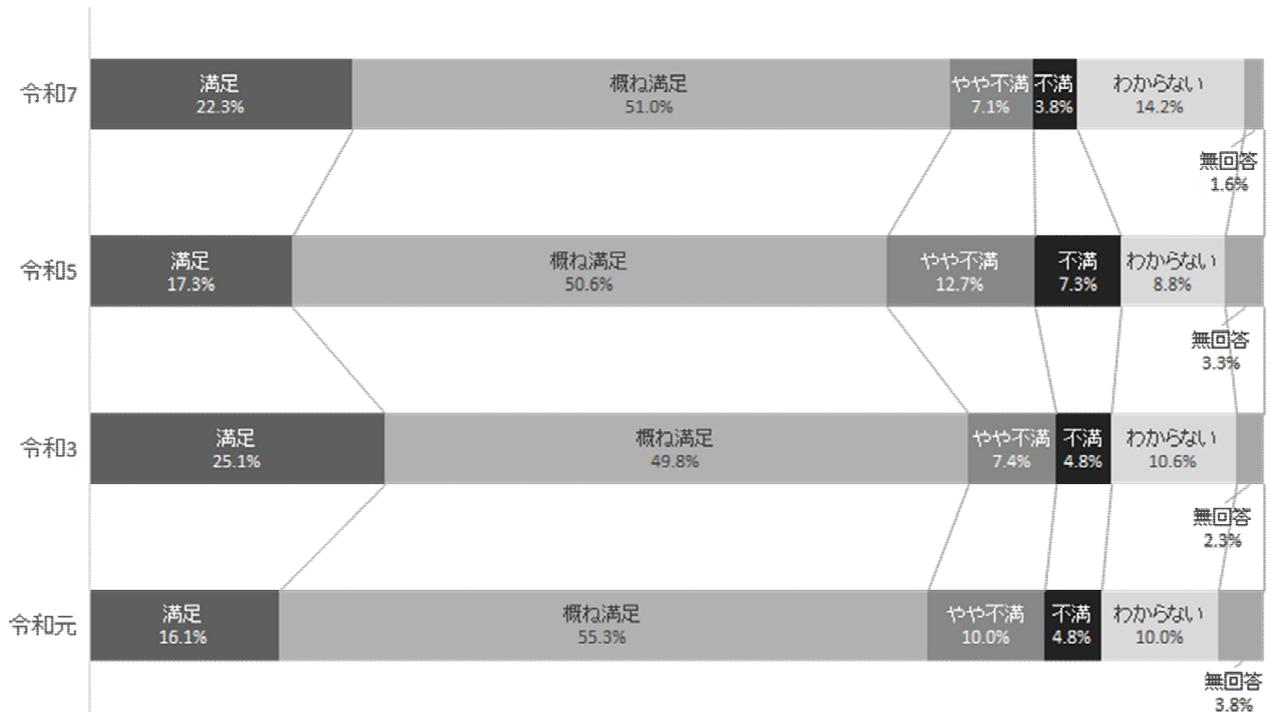
ご意見・ご提言（全38件）

- 津別峠今年行ってきました。素敵でした。多くの人に知ってもらいたいです。
- オーバーツーリズムが問題になっているが、自然の生態に負荷をかけることがないように注意し、特に経済効果を理由に富裕層を対象とするといったゆがんだ計画に陥らないように進めて欲しい。自然の美しさ、偉大さ、大切さなどを学ぶ場になることを願う。
- 「エコツーリズム」が正直よくわかりません。

【問13】「おまつり」の取り組みについて

津別町では、四季のイベントであるクリンソウまつり、夏まつり、七夕まつり、盆踊り大会、ふるさとまつり、アイスクャンドルまつりなどに対し、町の賑わいや交流人口拡大のために、主催する観光協会や実行委員会への助成を行っています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	82人	187人	26人	14人	52人	6人



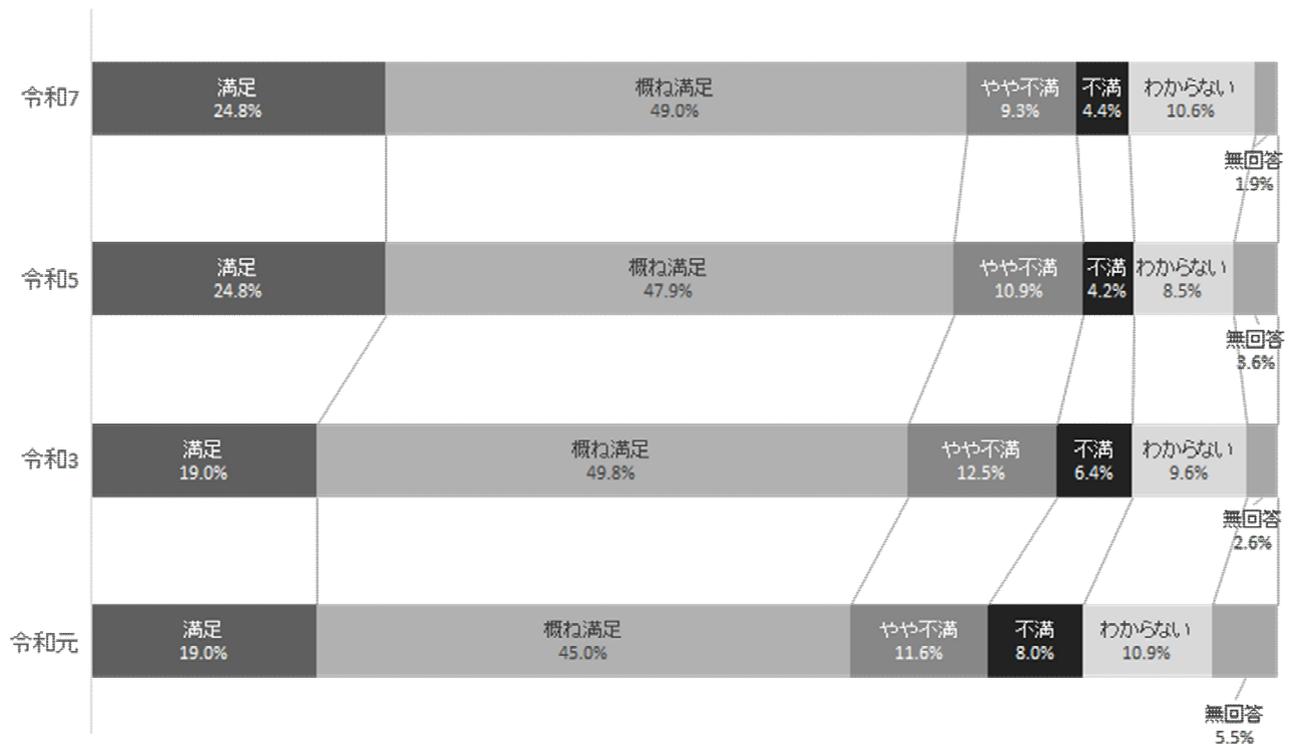
ご意見・ご提言（全44件）

- コロナで3年淋しかった街にも、津高生や多くの支援のおかげで町にも活気が出たと思います。町職員の方々には多大なご苦勞に感謝致します。また来年期待します。
- 町が少しでも賑わう各イベントは大いにやってほしい。ふるさとまつりに高校生がおみこしを担いだと聞きとてもうれしかったです。
- どんどん出店が減ってるイメージがあります。出店をどんどん募集して更に盛り上がるようマンネリ化を見直す必要があると思います。
- 町民主体で行うのは担い手不足で難しくなっていますが、その分を行政職員が補うのも違うと思います。町民がイベントを楽しめる、本来の目的に合う方法を検討頂きたいです。
- 行事が多すぎる。少なくて良い。みんな疲れている。

【問14】「職員の接遇」の取り組みについて

役場窓口における応対や電話接受など、各種研修に取り組みながら絶えず改善に努めているところです。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	91人	180人	34人	16人	39人	7人



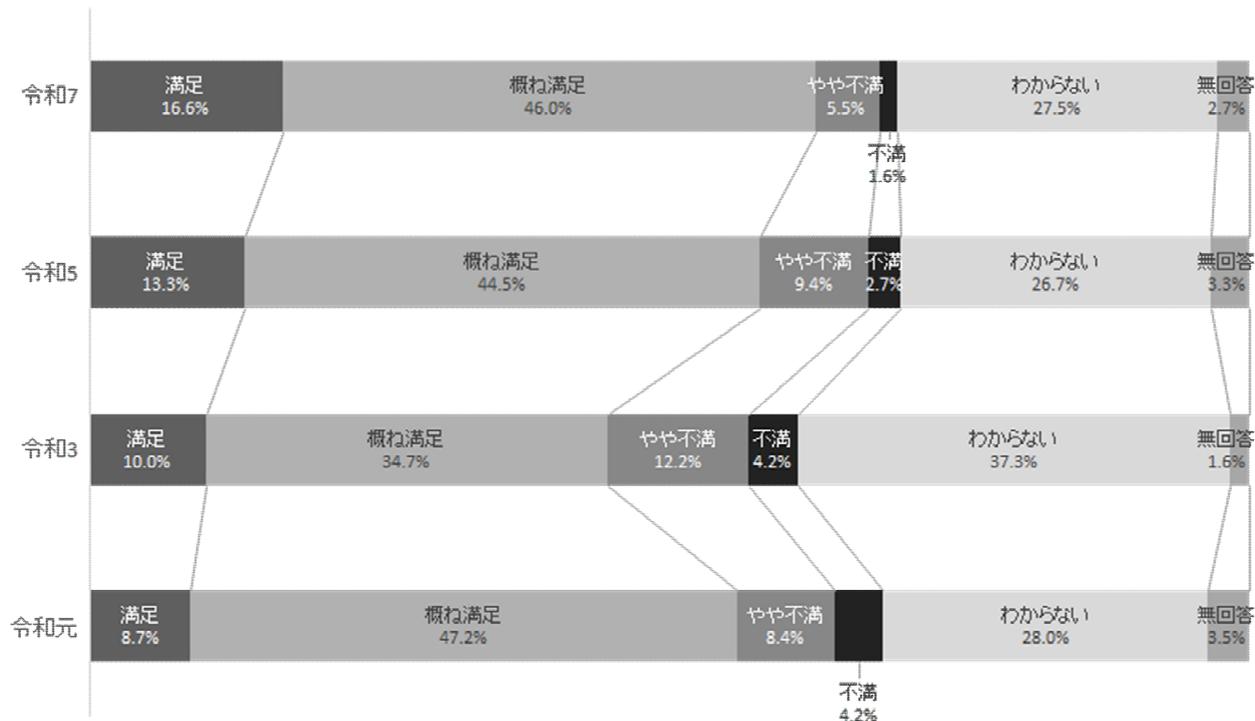
ご意見・ご提言 (全48件)

- 窓口や電話等でいつも丁寧に接して頂いています。職員の皆様の住民に寄り添った対応に感謝してます。
- 必ず声をかけてくれる職員の方ありがとうございます。「どこにご用ですか」と声をかけてくれるのが嬉しい。これからもよろしくお願いします。
- 若い職員が多くなっていますが、親切丁寧な対応をしてくれます。昔に比べたら町民のために仕事をしてくれる職員が多くなっており、好感が持てます。
- たらい回しが多く、即回答できる職員が少なすぎる。もっと全体に行政を把握できる職員の育成を考えるべき。
- 庁舎内で会ってもほとんどの人が挨拶しない顔見知りの方にはするが、こちらが顔も名前もわからない方だとほぼされない。そんな方が電話対応や窓口業務をまともに出来るはずがない。窓口に行ってもこちらが、すいませんと声をかけないとデスクの前から誰も動かないもちろん挨拶もされない。

【問15】「財政運営」の取り組みについて

将来を見据えた、起債（借入金）の一部繰上償還の実施や基金への積み立てを毎年行っています。財政状況に関してはホームページに掲載していますが、全国統一の財政指数では津別町の指数に問題はなく健全を維持しています。毎年度の予算と決算のほか、大型事業の内容は財源を含め広報紙でお知らせしています。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	61人	169人	20人	6人	101人	10人



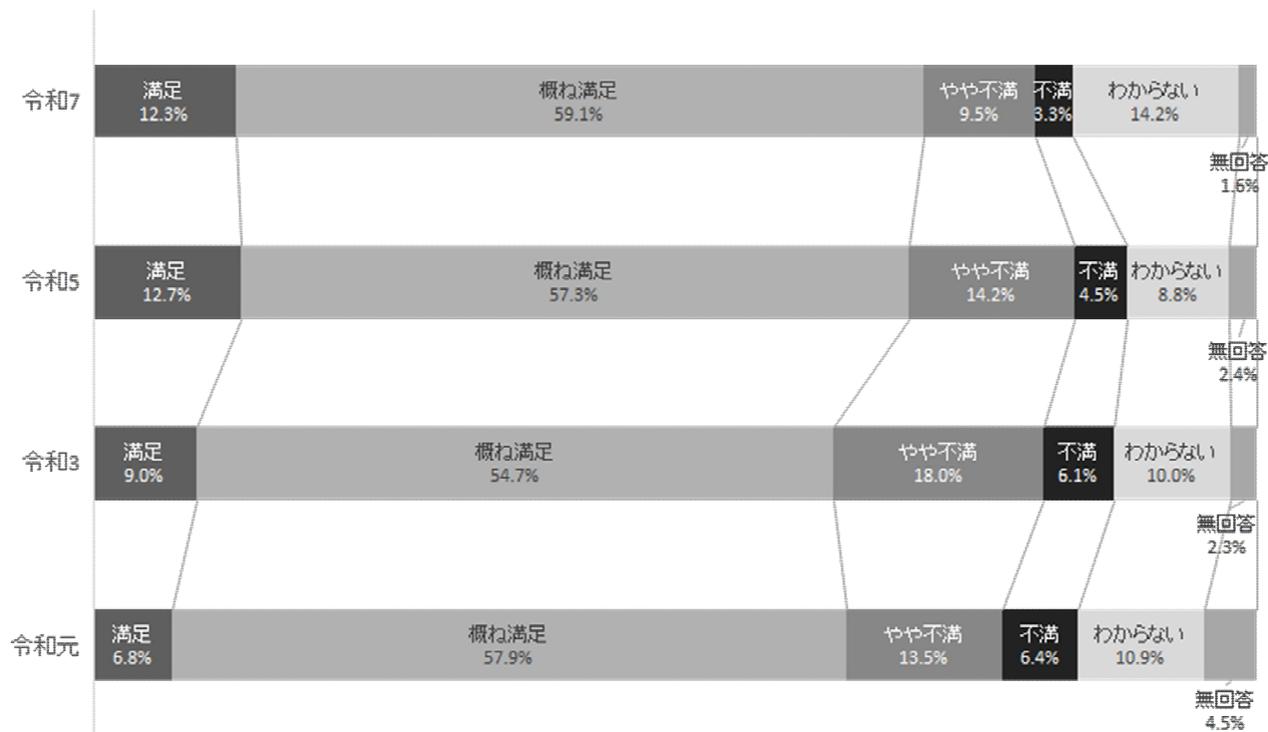
ご意見・ご提言（全17件）

- 北見市を見ていると、財政状況が悪くなるとこうなってしまうのかと考えさせられます。将来的な負担や不安、町民サービスが低下しないよう、健全に、堅実に運営して頂きたいと思います。
- 財政指数が良いからといって、これもやろう、これもやろうと安易な事業を次々と打ち出さぬよう注意する必要があると思います。政治状況が一変しいつ補助金カット交付金のカットが訪れるやもしれない状況があるかもしれないので！！
- 健全財政が維持されていても、町民の生活・要望が抑制されていれば、必ずしもいい事ではないと思う。

【問 1 6】「津別町全体」の取り組みについて

総合的に考えた場合の満足度についてお答えください。

令和7年度	満足	概ね満足	やや不満	不満	わからない	無回答
回答者数	45人	217人	35人	12人	52人	6人



ご意見・ご提言 (全33件)

- サツドラ、役場、ウッドルーム、さんさん館、ニコットがあり、買い物ができ満足です。
- 物価高対策の買い物割引券がとても良い取り組みだと思います。普段は町外で買い物していますが、町中に出る良いキッカケになりました。
- ドラッグストアやスーパーがもう少し欲しい。ウーバーイーツなど充実させて欲しい。ピザ屋も欲しい。お弁当屋さんもないので作って欲しい(ごはんごはん)。カラオケ施設も作って欲しい。津別は行くところがなくてつまらない。
- サツドラ誘致は活気が出たように思う。近隣にはない大型店舗・企業を更に呼ぶのも面白いプロスポーツとの接点?交流?を増やすとか。津別はいい所なのでもっと外に向けて発信していいと思う。
- 北見市などからの通勤が非常に多いので津別町から通うメリット、魅力があるまちづくりにしてもらいたい。
- 人口減に対する政策に検討してほしい。
- 少子化や高齢化は仕方がないことで これからも進んで行くんだと思いますが津別町が無くなってしまわないように願いたい。

【問 1 7】 町民の幸福度が上がるために、必要だと思うことを自由に
記載してください。

ご意見・ご提言（全 9 7 件）

※ 多数の意見等がありましたので、複数の意見があったものを主に集約しました。

- 高齢化が進み、若い世代の自治会等の負担が大きくなっている。自治会のあり方（必要な部を選別するとか）を考える時期なのではと感じる。
若い世代にとっても住みやすく、魅力のある活気あるまちづくりを期待しています。
- 皆さん同じだと思いますが、冬の灯油の使用量及び使用料金が 1 年間の中で、月 2～3 万位かかります。この金額は生活に大きくひびいています。非課税者なくとも、多少の助成を考えてほしいです。ガソリン税が廃止になり、助かりますが、北海道は一番灯油の金額です。
- 物価が上がり、大変苦しいです。年金が下がり、生活をもっと楽しくして欲しいです。世の中なんとか良い方向に向いて欲しいです。
- 人口減で町がさびれていき、寂しくなるので若い人が住みやすい町になり、何か人口が増えるような取り組みをしていただきたいと思います。
- 空き地の草刈りとか、ソーラーパネルの下の草刈り、大きいアンテナの下の草刈りを年に何回かやってもらいたいと思います。もし火事が出た時は大変なことになると思います。それぞれの事業所、個人の人に責任ですが。
- 物価高騰の為、生活が本当大変なので、幸福を得るためには、はっきりいって支援金しかありません。（特に低所得、子供多い方など）
色々なものを建てて、町が便利できれいになっていくのもうれしいが、まずは毎日の生活が一番。どうやって節約するか！？生活が苦しい話題しかみんなの口から出てこない。生活支援金の拡充をお願いします。
- 高齢者が免許返納したくても、お店が閉店して、クリーニングを出す所もなくなり、不便が多くなっている。
せつかく町中の整備がされているのだから、この町で永く生活出来るようにしてほしい。
- 津別病院の外科、内科、歯科の他に泌尿器科、皮膚科、眼科など増やして MRI とか検査の設備に力をいれて頂きたい。
町外の病院に行かないで済むようにしてもらえると助かります。

- ・キッチンカーがもっと来てほしい。キッチンカー祭りとかがあれば…
 - ・保護猫カフェを作って欲しい。空家を利用してなど
 - ・ゴミ収集車がスピード出しすぎてぶつかりそうになった。安全運転でお願いします。

- ・人口が減少していく中、移住者を呼び込む事も大切だが今住んでいる人達にもこれからずっと住んでもらえることも重要だと思う。
 - ・町外の高校に通っている子供達に対してもバス通学に対する助成等をして上げて欲しい。他所から来る子だけでなく町外の学校であっても住んでいるのは津別なのだから住んでいる子も大切にして欲しい。
そういったことが将来津別に戻って来るきっかけの一つになると思う。

- 津別町に住んで良かったな、幸せだなと感じるのは、年代や家族構成など、人によって様々と思いますが、安心安全に生活できることが一番かなと思います。何かあったときに行政や地域がサポートし合えるような仕組みがあると、問題解決に取り組みやすくなると思います。
津別町の職員の方ではみな温かいと思っています。先を見据えた町づくりができますように。

- 幸福度とつながるかわかりませんが、コインランドリーを誘致していただきたいです。クリーニング店がなくなり、高温多湿の気候になっている中洗濯物の乾燥に難儀しております。他市町へ利用しに出かけ単純に地元であれば時短になるのにと感じております。

- 共働き家庭における子育ての支援(乳幼児の受け入れなど)や大きな病院など生活する上で必要な施設、制度を整え、町内でずっと暮らしていける環境が重要だと思う。

- 買い物環境は整ったので満足しています。グリーンmartのお弁当など物価高騰以上の値上げに驚いています。建物を用意した町から、グリーンmartに節度ない値上げをしないよう要望してほしい。また、生活費や教育費にお金がかかり将来の生活が不安です。将来に不安なく生活できることが町民の幸福度につながると 생각합니다。

- どうしても仕事だからやっている感、マニュアル通りの返答が多い気がする。悪いことではないがその対応が目に見えすぎると、こちら側ももういやと諦めが出てしまう。
それが続くとこんな町にわざわざ残らなくても良いなと思う。

意見に対する回答

【問 2】 町民の移動に関する施策（地域公共交通）について

<ご意見>

津別ハイヤーの営業時間が短い。日曜日もやってほしい。

《回答》

津別ハイヤーの営業時間は、月曜日から土曜日の午前 8 時から午後 6 時までとなっています。

運転手不足の現状においても、ハイヤーのほかにスクールバスなどの運行も行っており、利用者も少なく運転手の労働時間の基準などもあることから、現在の営業時間となっています。

【問 4】 まちなか再生事業と公共施設整備の取り組みについて

<ご意見>

サツドラのトイレに 2 回入った事がありますが、2 回とも手洗いの蛇口から水が出ませんでした。サツドラのスタッフも、トイレの後、手を洗っていないと言う事になるので、とても不潔だと思います。水道代を節約したいのならばめてウェットティッシュを置いておいてほしいです。

《回答》

清掃時には蛇口から実際に水を使用しており、現状、水が出ない状態は確認されておりません。

ですので、水道代の節約を目的として使用を制限しているものではありません。もしも、水が出ないときは管理をしているまちづくり会社または役場住民企画課へ連絡下さい。

<ご意見>

ウッドルームですが誰もいない場所で TV だけが流れている事があり電気の無駄遣いなのではと気になりました。

《回答》

ウッドルームの利用者は令和 6 年 4 月から 7 年 3 月まで延べ 161,356 人来場者となっており、町民の皆様にご利用いただいている施設となっております。

ます。

施設内で放映している映像につきましては、バスの時刻表示や到着時に通知を行うとともに、その画面内で町の情報を紹介する「タウンニュースつべつ」をあわせて再生しております。

来館者の有無にかかわらず、公共交通の時刻案内および情報提供を目的として運用しているものですので、ご理解願います。

また、幸町棟につきましては令和6年11月オープンから7年4月までに46,794人の来場者となっております。

【問5】住宅施策全般の取り組みについて

<ご意見>

家の購入に関しては補助があるのは住むには良いと思います。ただ家を壊す(郡部から町に住み替え等) 補助があれば、空家が少なくなるのではないかとともに思います。

《回答》

空き家の撤去に対して50万円を上限とした空き家撤去補助制度があり、平成25年度からの利用総数は215件となっております。

また、中古住宅購入や住宅改修の奨励金、空き家活用の補助制度もありますので、建設課住宅係にご相談ください。

【問11】「地域情報化」の取り組みについて

<ご意見>

水道のお知らせの紙をデジタルにして。紙が不要な家庭は料金を少し値引きするなどはどうですか。

《回答》

水道スマートメータの導入により令和8年3月で検針票の配布を終了し、以降はWEB通知となりデジタル化されます。今後とも値上げしないよう努力して参ります。

【問15】「財政運営」の取り組みについて

<ご意見>

将来の上下水道料の見通し示して頂きたい。

《回答》

下水道については現在改訂を進めている「津別町下水道ビジョン」と「津別

町下水道経営戦略」、水道については「津別町簡易水道事業経営戦略」を町ホームページに掲載しておりますのでご覧いただき、詳しくは建設課水道係にお問い合わせください。

【問 17】町民の幸福度を上げるために、必要だと思うことを自由に記載してください。

<ご意見>

水道料金について

近隣の市町村のように2か月に一回の料金支払いにできないのか。

それで経費を減らして水道料金を値下げすることはできないのか。

《回答》

1回あたりの支払額が大きくなることを懸念しております。納付書の配送料等経費の節減にはつながりますが、経営努力の範疇のため、直接値下げには結びつかないと考えます。